



平成二十七年年度
日置市立上市来中学校『学校だより』

しげひら

第八号 平成二十七年十一月二十六日

校長室から

校庭の銀杏の葉も色付き冬への足音も近づいてきました。いかがお過ごしでしょうか。二学期の大きな行事である文化祭も、日頃の学習の成果が出たすばらしいものになったのではないかと思います。

さて、本校では先月、読書調査や「家族で一冊の本の話をしよう」週間を設け読書推進の取り組みを行いました。読書冊数は、一年生205冊、二年生75冊、三年生66冊という結果で、特に一年生の頑張りがすばらしかったと思います。



緑陰読書



読み聞かせ会

しかし、「家族で一冊の本の話をしよう」の取り組みが、悪くなかったように思いました。毎日の仕事で疲れ、それから読書となると時間も取れず難しいのが現実だと思われまふ。

しかし、本に親しむ雰囲気だけは、小さい頃に家庭で習慣づけてやるのが大切だと考えまふ。

ケータイ・スマホなどの情報端末の発達で読書離れが一段と加速する時代に入ります。だからこそ、読書の大切さや素晴らしさについて、親子で語り合う時間が持てたらうれしいものです。『秋の日は釣瓶落とし』よろしく願いいたします。

学校長 本村 安弘



参観者席



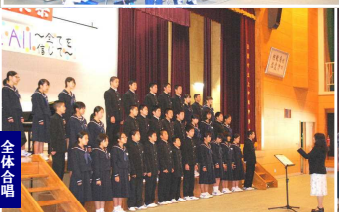
三年カブス



二年竹太鼓



三年創作劇



全体合唱



一年創作劇



三年リコーダー



豊年祭り合唱



市音楽発表会



小・中学校音楽発表会



地域文化祭展示



豊年祭り展示



11月14日(土)は、2回目の土曜授業ということで、上市来公民館で、寿学級の皆さんと一緒に郷土教育講演会を実施しました。今回は、3名(町田實治さん、徳重登さん、東秀磨さん)の方に上市来のふるさとで育ち、地域の歴史や人生観を含めた自分史を中学生に語って頂きました。特に戦時中に中学生として、どんなことを考えて生活していたのか。今の中学生と違った苦労話や体験談を聞くことができました。まだまだ時間があれば多くのことを聞いてみたかったです。

寿学級の皆様との温かい交流と心のふれあいを通して、思いやりの心や敬いの心を育む機会となりました。貴重な体験談がありありがとうございました。

郷土教育講演会

おもな行事

12月

1日(火) 給食試食会・学校保健委員会
授業参観・学級PTA
第2回上市来校区健全育成会議

1月

24日(木) 2学期終業式

2月

23日(土) 県PTA研究大会
28日(木) 市学校保健研究協議会

3月

10日(水) 子育てセミナー閉講式
23日(火) 3年学級PTA
25日(木) 校外生活指導連絡会
25日(木) 1・2年学級PTA
26日(金) PTA総務部会

命を守る安全タスキの着用

学校では、5月の交通安全教室や帰りの会等で、安全タスキの着用を呼びかけてきました。また、生徒玄関の傘立ての上にタスキ置き場をつくり、靴箱に確認の掲示物を工夫しました。毎回、あいさつ運動で保護者よりタスキの未着用が心配との報告がありました。登校時に家を出るときや車から降りるとき、保護者から命を守る声かけと確認をお願いします。



タスキはフックにかけましたか?

タスキを着けて帰りましょう!